

京都岡本記念病院 糖尿病内分泌内科における臨床研究について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

承認番号	2022-19
研究課題	セマグルチド(リベルサス錠・オゼンピック注)の有効性と安全性の検討
研究対象となる方	当院通院中の2型糖尿病症例のうち、2020年11月1日から2022年11月30日までにセマグルチドの加療歴のある方
研究期間	2020年11月1日から2022年11月30日まで
研究診療科 研究責任者	糖尿病内分泌内科 貴志 明生 (糖尿病内分泌内科 部長)

【研究の目的について】

セマグルチドの有効性と安全性を調べることを目的とします。この研究は、京都岡本記念病院 倫理委員会の審議に基づき、病院長の許可を得て実施するものです。

【研究方法について】

血糖降下作用や体重減少効果および脂質代謝や肝・腎機能の変化、重症低血糖や消化器症状の有害事象を調べます。日常診療のカルテをさかのぼって解析しますので、この研究のために追加で検査を行ったり、治療法を変更したりする様なことはありません。

【研究計画書に関する資料を入手・閲覧する方法】

他の患者さんの個人情報等に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連する資料を閲覧できます。ご希望の場合、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

【個人情報の保護について】

個人のデータは、誰のデータか分からなくした状態で保護します。研究結果の発表の際も、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究へ情報提供を希望されない場合は、お申し出ください。希望されない場合でも、診療上、不利益を被ることはありません。ただし、すでに研究結果が学会などで発表されていた場合は、ご希望に添えないこともあり得ます。

《お問い合わせ先》

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500・FAX 0774-48-5553